キャラクターたちの紹介

モクモクフー

森の精霊。常陸国の森に住んでおり、森の仲間たちの平和な暮らしを守っている森の守り神。空に浮かぶ大きな雲のように モクモク フワフワ 自在に体を変化させ、何とも身がるに森中を自由に飛び回ることができる。森のみんなはモクモクフーのおかげでいつも大助かり! 天気が悪い時はモクモクの体の中で雨宿り。おっかない敵からも隠れることができるし、寝付きの悪い赤ちゃんだってフワフワの体に包まればあっという間にぐっすり夢の中♪食べることが大好きでヤマモモの実が大好物。

スクナヒコナノミコト

「常世の国」からやってきたとっても小さな小さな神様。

オオクニヌシノオオカミといっしょに国づくりをし、薬や温泉、お酒をつくる神様とも言い伝えられている。「一寸法師」のモデルとも言われており、カワセミの羽で出来た服を身にまといガガイモの実の殻を船にして自由に海を渡ることができる。森の仲間たちととっても仲良しで、その中でもモグラの親分とは昔から固い友情で結ばれている。

バンブーボーヤ

竹の精霊。神社の中にある美しい竹林に家があり、毎年春になると自慢の竹笛を吹いて、タケノコたちを土の中から目覚めさせるのが仕事。また「竹林拳法」の達人でもあり、タケノコをねらうドロボー達をバッタバッタとやっつけるとっても強い男の子。大好物は竹の皮で包んだサンショウの実のおにぎり!

ツバキ姫の姉妹とウサギのシロ

ツバキ王国のお姫様。お姉さんは妹思いのしっかりもので、妹は、かなりのおてんばだけど姉さんにべったりの甘えん坊。二人は仲良しのウサギのシロに乗って森中を散歩するのが大好き。今日は久しぶりに帰ってきたスクナヒコナノミコトのためにモクモクフーたちと楽しい森のパーティー。自慢の赤い髪は椿オイルのおかげでいつもツヤツヤ。おしゃれ好きの姉妹は緑のガク型帽子がとってもお気に入り♪

キャラクターたちの紹介

モグラの親分　ムグロマル

地下の世界を取り仕切るモグラ族のボス。その昔、スクナヒコナノミコトが地上に温泉を作り出す際に大きな協力をしたとか。その嗅覚は凄まじく温泉を掘り当てる能力はモグラ界随一。若い頃は穴掘り名人としても名を馳せたが、現在はあまり無理はせず、子分達に指示をだしながら地下世界の発展につとめている。一番の楽しみはなんといっても自らが掘り当てた温泉にのんびりつかって熱燗をキュッと一杯やること♪

ムッスンとモッスン

コケの精霊。フワフワのコケで覆われた杜の泉によく現れる。美しいコケのコンディションを保つため、専用のブラシを使い常に手入れを怠らない。主に春から秋にかけて活動し、冬の間は冬眠している。モクモクの耳がトレードマーク。

ホアホア

山桜の精霊。毎年、満開の桜が咲きほこる春の季節に活動する。体はピンク色の毛のようなもので覆われていて、空中をフワフワと漂うことができる。散りゆく花びらの間を流れるように通り抜け、風をおこし、美しい花びらの舞を作り出すのが仕事。集団で行動し、いつもヒソヒソ何か小さな声で話している。

キノコの王様とキノコ隊

キノコの精霊。毎年秋になると活動し、キノコ達が生えやすい環境を整えるのが仕事。ただいま行われているキノコ会議でも、議題の中心は「どうやってナメクジからキノコを守るのか!」である。キノコの王様はとっても大きな体をしているが、とっても臆病で優柔不断な性格なため、いつも家来のキノコ隊に「しっかりしてください王様!」と叱られている。

ミノムシ爺さん

森のことならなんでも知っている森の知恵袋。モクモクフーは何か分からないことや困ったことがあると、いつもミノムシ爺さんに相談している。ミノムシ爺さんは、よく裁縫教室を開催しており寒い冬を乗り切るための温かい枯れ葉の洋服づくりを、よく森のみんなに教えてあげている。